

地球が好き、化学が好き。



# 第144期 事業報告書

平成16年4月1日～平成17年3月31日

## ■株主メモ■

- 決算期** 3月31日
- 定時株主総会** 6月
- 株主確定基準日** (1) 定時株主総会・利益配当金 3月31日  
(2) 中間配当金 9月30日  
その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。
- 名義書換代理人** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (郵便物送付先)** 東京都府中市日鋼町1番10 〒183-8701  
**(電話照会)** 住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話)  
住所変更等用紙のご請求… ☎0120-175-417  
その他のご照会…………… ☎0120-176-417  
(URL)  
<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
- 同取次所** 住友信託銀行株式会社 全国各支店
- 公告の方法** 日本経済新聞に掲載します。  
ただし、貸借対照表および損益計算書に係わる情報は、  
<http://www.koeichem.com/index-j.html>において提供します。
- 上場証券取引所** 大阪証券取引所市場第二部

この事業報告書は再生紙を使用しています。

**広栄化学工業株式会社**  
(証券コード 4367)



株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第144期事業報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当期のわが国経済は、設備投資や輸出が増加しましたが、期後半には米国・中国への輸出の伸び悩みやIT関連分野の在庫調整に加え、世界的な原油価格高騰、円高の進行などにより、景気は足踏み状態で推移いたしました。

当社グループの製品関連分野におきましては、ファイン製品関係では、販売競争の激化が続きましたが、化成品関係では関連業界の需要が緩やかに回復いたしました。

このような情勢のもとで、当社グループは、拡販、原料価格上昇に応じた売価是正に取り組むなど積極的な営業活動を展開するとともに、中期経営計画で掲げた製造原価の合理化、物流・商流の合理化、在庫縮減等のコストダウン施策および新製品の開発・早期上市を全社を挙げて推進いたしました。また、子会社の広和商事(株)、広栄テクノサービス(株)および広栄ゼネラルサービス(株)の3社を再編して広栄テクノ(株)を発足させる中で、コア事業分野への経営資源の集中を図るなど、グループを挙げて収益力の強化に努めてまいりました。

その結果、当期の売上高は196億8千3百万円と前期に比べ1億1千4百万円(0.6%)減少いたしました。損益面におきましては、コスト削減を中心に事業全般にわたる業務改善が順調に進みました結果、営業利益は8億5千1百万円と前期に比べ1億5百万円(14.2%)増加し、経常利益は7億2千4百万円と前期に比べ6千2百万円(9.5%)増加いたしました。当期純利益につきましては、前期に比べ2億3千9百万円(112.2%)増加の4億5千2百万円となりました。

また、当社単独では、当期の売上高は170億9千7百万円、当期純利益は5億1千9百万円でした。

今後の見通しにつきましては、日本経済は輸出の増加が見込まれますものの、個人消費や設備投資は伸び悩みが予想され、更に為替の円高傾向、原油等原燃料価格の高騰が長期にわたることが懸念されるなど、企業を取り巻く事業環境はますます予断を許さないものと思われま。

このような状況におきまして、当社グループは、引き続き原燃料価格に対応した売価是正に注力するとともに、2年目に入る中期経営計画を着実に精神的に実行し、コスト競争力の更なる強化を進める一方、既存製品の拡販および新製品開発のスピードアップを図るなど、一段の収益力の向上に取り組んでまいります。

次期の業績見通しといたしましては、為替レートの前提を100円/ドルとして、売上高212億円(前期比7.7%増)、営業利益9億6千万円(前期比12.8%増)、経常利益10億円(前期比38.1%増)、当期純利益5億8千万円(前期比28.2%増)と予想しております。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ事情ご賢察のうえ、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年6月

取締役社長 長尾 雅昭

## 部門別の概要

### ファイン製品部門

医薬品関連化学品では、販売競争の激化や円高により数量、価格ともに低落し、販売は前期を下回りました。機能性化学品およびその他ファイン製品は僅かに減少いたしました。この結果、この部門の売上高は124億8千9百万円(前期比6.7%減)となり、営業利益は4億7百万円(前期比38.5%減)となりました。

### 化成品部門

多価アルコール類は、塗料用樹脂などの国内需要が順調に推移する中で、拡販、売価の是正に注力した結果、販売は前期を上回りました。一方、その他化成品は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は71億9千3百万円(前期比12.1%増)となり、営業利益は4億4千3百万円(前期比437.0%増)となりました。

(単位:百万円、未満切捨)

	売上高			営業利益		
	当期	前期	増減	当期	前期	増減
ファイン製品部門	12,489	13,379	△889	407	662	△255
化成品部門	7,193	6,418	775	443	82	361
計	19,683	19,798	△114	851	745	105

### 来期業績予想

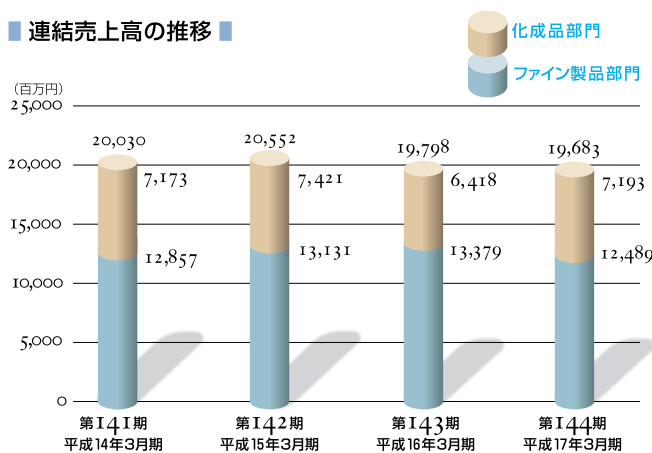
平成17年4月1日～平成18年3月31日

(単位:百万円)

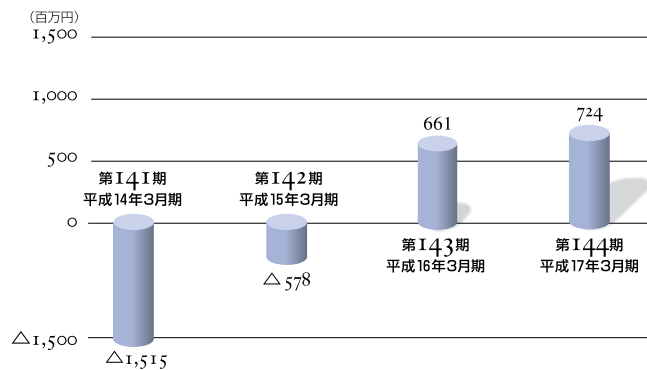
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	21,200	960	1,000	580
単体	19,000	960	1,000	580

## 連結業績の推移

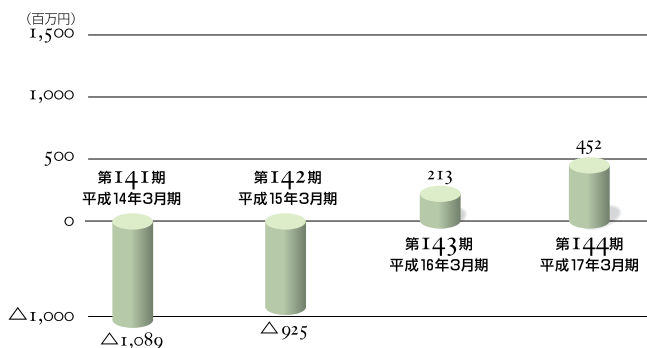
### ■ 連結売上高の推移 ■



### ■ 連結経常利益の推移 ■



### ■ 連結純利益の推移 ■



(注)今期から連結を基準とした記載に変更いたしております。

## 財務諸表

### ■ 連結貸借対照表の要旨 ■

平成17年3月31日現在

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>	<b>22,491</b>	<b>負債の部</b>	<b>11,882</b>
<b>流動資産</b>	<b>12,414</b>	<b>流動負債</b>	<b>7,251</b>
現金・預金	898	支払手形・買掛金	3,954
受取手形・売掛金	4,593	短期借入金	2,006
棚卸資産	6,092	その他	1,291
その他	830	<b>固定負債</b>	<b>4,630</b>
<b>固定資産</b>	<b>10,077</b>	長期借入金	2,473
有形固定資産	6,903	その他	2,157
建物・構築物	2,683	<b>少数株主持分</b>	<b>21</b>
機械装置・運搬具	3,718	<b>資本の部</b>	<b>10,587</b>
その他	501	資本金	2,343
無形固定資産	65	資本剰余金	1,551
投資その他の資産	3,108	利益剰余金	5,987
		その他有価証券評価差額金	709
<b>資産合計</b>	<b>22,491</b>	自己株式	△ 3
		<b>負債・資本合計</b>	<b>22,491</b>

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額— 25,139百万円

2. 連結会社数— 2社

### ■ 連結損益計算書の要旨 ■

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	19,683
売上原価	15,176
販売費および一般管理費	3,656
営業利益	851
営業外損益	△ 126
経常利益	724
特別損益	64
税金等調整前当期純利益	789
法人税、住民税および事業税	26
法人税等調整額	301
少数株主利益	8
当期純利益	452

(注) 1 株当りの当期純利益 — 18円14銭

## 財務諸表(単体)

### ■ 貸借対照表の要旨 ■

平成17年3月31日現在

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>	<b>21,584</b>	<b>負債の部</b>	<b>11,021</b>
<b>流動資産</b>	<b>11,464</b>	<b>流動負債</b>	<b>6,387</b>
現金・預金	690	支払手形・買掛金	3,498
売掛金	4,509	短期借入金	1,706
棚卸資産	5,424	その他	1,182
その他	839	<b>固定負債</b>	<b>4,634</b>
<b>固定資産</b>	<b>10,120</b>	長期借入金	2,473
有形固定資産	6,900	その他	2,161
建物・構築物	2,681	<b>資本の部</b>	<b>10,562</b>
機械装置・運搬具	3,718	資本金	2,343
その他	499	資本剰余金	1,551
無形固定資産	54	利益剰余金	5,962
投資その他の資産	3,165	その他有価証券評価差額金	709
		自己株式	3
<b>資産合計</b>	<b>21,584</b>	<b>負債・資本合計</b>	<b>21,584</b>

(注) 有形固定資産の減価償却累計額—25,136百万円

### ■ 損益計算書の要旨 ■

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	17,097
売上原価	13,241
販売費および一般管理費	3,016
営業利益	838
営業外損益	△ 18
経常利益	819
税引前当期純利益	819
法人税、住民税および事業税	6
法人税等調整額	294
当期純利益	519
前期繰越利益	94
当期末処分利益	614

(注) 1株当りの当期純利益 — 20円88銭

### ■ 利益処分 ■

(単位：円)

当期末処分利益	614,168,218
固定資産圧縮積立金取崩額	1,723,000
計	615,891,218

これを次のとおり処分します。

利益配当金(1株につき5円)	122,443,240
役員賞与金	8,000,000
(うち監査役賞与金)	(1,000,000)
次期繰越利益	485,447,978

## 株式の状況

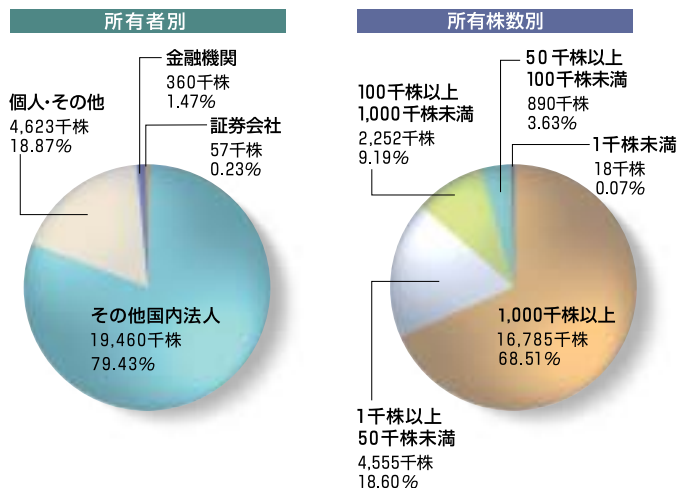
平成 17 年 3 月 31 日現在

会社が発行する株式の総数	80,000千株
発行済株式の総数	24,500千株
当期末株主数	1,076名

### ■ 大株主 ■

株主名	持株数	出資比率
住友化学株式会社	13,657千株	55.74%
塩野義製薬株式会社	1,671	6.82
武田薬品工業株式会社	1,457	5.95
田辺製薬株式会社	910	3.71
住友商事株式会社	341	1.39
広栄化学社員持株会	260	1.06
住友精化株式会社	130	0.53
大阪証券金融株式会社	110	0.45
芦原則子	101	0.41
住友生命保険相互会社	100	0.41
三井住友海上火災保険株式会社	100	0.41
柏木株式会社	100	0.41
伊藤忠ケミカルフロンティア株式会社	100	0.41

### ■ 株主分布状況 ■



## 会社概要、役員

平成 17 年 3 月 31 日現在

### ■ 会社概要 ■

設立	大正6年6月
資本金	23億43百万円
従業員数	369名(連結) 344名(単体)
事業内容	医薬、農薬、塗料、染料、各種合成樹脂の原料・中間体の製造および販売など
事業所等	本店：大阪市城東区放出西二丁目12番13号 東京事務所：東京都中央区京橋一丁目12番2号 大阪プラント：大阪市城東区放出西二丁目12番13号 千葉プラント：千葉県袖ヶ浦市北袖25番 研究所：大阪市城東区放出西二丁目12番13号 千葉県袖ヶ浦市北袖25番

ホームページアドレス <http://www.koeichem.com/index-j.htm>  
証券コード 4367

### ■ 役員 ■

取締役社長	長尾 雅昭	取締役	隅田 敏雄
常務取締役	丹羽 敬和	取締役	亀井 康夫
常務取締役	伊藤 誠一	監査役(常勤)	河口 敏雄
常務取締役	村田 宏	監査役	渡辺 至明
取締役	成瀬 三喜男	監査役	伊藤 雄二
取締役	片岡 敏明	監査役	水野 雅之
取締役	太田昭比古		



当社は、環境を保全し、人の安全と健康を確保するため「品質・安全・環境に関する経営基本方針」を定め日常の事業活動において、レスポンシブル・ケアを実施することを宣言する。